

令和7年度 津幡高校通信（第1号）

新年度がスタートし、校舎には元気な挨拶や笑い声があふれています。

まず4月8日（火）の午前には新任式・始業式が行われ、新しい先生方とともに令和7年度のスタートが切られました。午後には、新入生を迎えて入学式が行われました。今年度の新入生は、スポーツ健康科学科 45名、総合学科 44名、合計89名です。

生徒の皆さんには、この4月から新たな気持ちをもってそれぞれの夢や目標に向かって、充実した日々を送ってほしいと思います。

心身を錬磨し自ら学ぼうとする意欲ある態度、社会性や協調性のある豊かな心、たくましい人間力を身につけましょう。みなさんの成長に期待しています。

部活動発足式

部活動発足式が4月17日（木）に行われました。先輩と後輩が協力し、教えおしえられる関係が良い結果をもたらし、これからの明るい未来に繋がることを確信しています。

新入生オリエンテーション

スポーツ健康科学科は医王山スポーツセンターに泊まり込みで、総合学科は学校で「産業社会と人間」の時間に、これから高校で習う科目、学習の仕方や、学校生活への心構え、進路選択についての説明などのオリエンテーションがありました。

河北潟グリーン作戦

4月20日（日）には河北潟のクリーン活動を有志ボランティアで行いました。雨が心配でしたが、ほどよく曇っていて無事作業を頑張ることができました。



津幡高校
ホームページ



SUBATA_HIGHSCHOOL



津幡高校公式
Instagram

3年生 進路ガイダンス

4月14日(月)5限目の探究の時間に3年生は今後の進路決定に関わる、進学、就職両方のスケジュールについて確認をしました。

最終学年の自覚を新たにし、さらに4月21日(月)の5・6限目には、3年生を対象とした進路ガイダンスが行われました。

生徒たちは志望に応じて、20校の上級学校と12社の企業による各講座に分かれ、学習内容や業務内容などの説明を聞きました。担当の方々に積極的に質問をするなど、集中して話を聞きながら、自分の進路について真剣に考えました。



全国大会で大活躍



<ローイング>

第36回全国高等学校選抜ローイング大会
男子シングルスカル 首田 笙 第2位
(津幡南中出身)

<なぎなた>

第20回全国高等学校なぎなた選抜大会
団体試合 第3位
能戸梓沙 (河北台中出身)
落合結咲 (河北台中出身)
藏野和香 (河北台中出身)
西野友来 (津幡中出身)

<ウエイトリフティング>

第40回全国高等学校
ウエイトリフティング競技選抜大会
55 kg級 藪越晴也 第6位
(浅野川中出身)
61 kg級 寺西健人 第6位
(羽咋中出身)

3月に行われた全国選抜大会で見事上位入賞を果たしたローイング部となぎなた部の報告会が開催され花束贈呈が行われました。選手達は周りの人達への感謝を伝えながら、今回の大会の悔しさとこれからこの大会に向けての抱負を語ってくれました。

部活動紹介

野球部



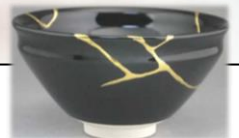
春の大会は小松大谷高校に2-1で敗れました。秋の大会も小松大谷に0-3で敗れていたこともあり、「次は絶対に勝つ」という強い気持ちで、冬に必死に練習とトレーニングに励んできました。それだけに、今回の敗戦は、本当に悔しかったです。でも、僕たちはこのままでは終わりません。最後の夏の大会まで、あと70日です。今の課題を一つ一つ乗り越えて、チームのレベルを2段階、3段階上げて夏に向かっていきます。

【中学生のみなさんへ】

津幡高校は、本気でスポーツに打ち込める最高の環境がそろっています。仲間とともに全力で汗を流し、成長できる日々がここにはあります。情熱を持ったあなたを、僕たちは待っています！

主将 今井 聖土朗

茶道部



毎週木曜日、同窓会館3階和室にて、裏千家技芸講師の加藤宗幽先生をお招きして稽古しています。

～石川の「金継ぎ」～

「金継ぎ」とは漆と金粉を使って、割れたり欠けた茶碗を直す技法で、壊れたものを美しく修復して大切に使いつづけるという日本人の精神があります。そんな道具に触れた時、能登の復興に思いをはせることも・・・